

フジウツギ

Buddleja japonica Hemsl.

フジウツギ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

分布が白山山系の一部の地域に限られ、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

夏緑の低木、高さ1m、枝には翼状の4稜がある。花冠はやや湾曲した筒型で、長さ15~17mm、淡紫色、萼とともに外面に淡褐色の毛を密生する。

国内分布

本州(東北地方から兵庫県までのおもに太平洋側)、四国。

県内分布

南加賀区。

生態など

花期は7~8月。有毒植物。

生育環境

日当たりのよい川岸や荒地地。

危険要因

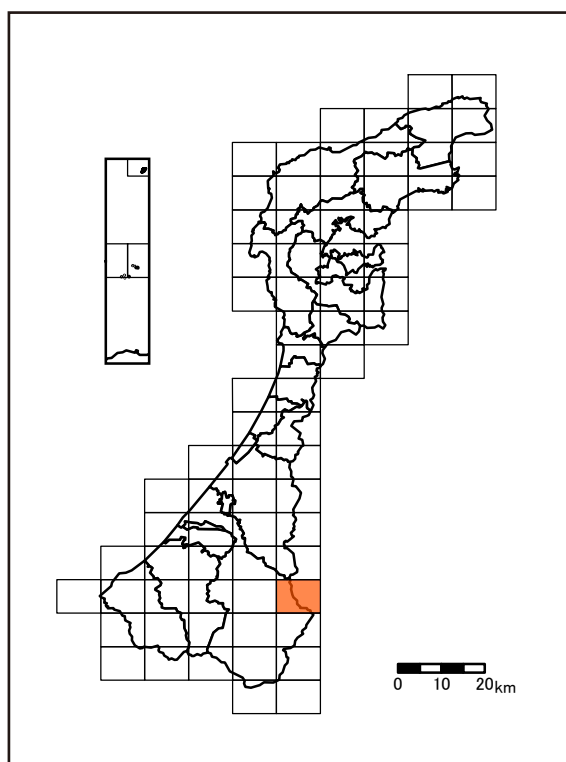
自然遷移、産地局限、草刈り。

特記事項

生育地は白山国立公園。



林 二良・2005年8月3日・白山麓



県内の分布